

なかにら



Nagoya Nakamura Lions Club



2012.12

国際会長	モットー	「WE SERVE (我々は奉仕する)」
334複合地区	スローガン	「奉仕の世界は 熱い情熱と固い絆から」
334-A地区	スローガン	「知恵あわせ 力あわせて 感動を！」
名古屋中村LC	スローガン	「全員参加で、いつも、いつまでも」

■特集■

ACT報告 『第1回クラブ単独献血ACT』



■会員寄稿■

「久しぶりの感動」

L 中山恭三

「薬物乱用防止教室」ACTの重要性

L 山梨一美

頁 記事

02	❖ 前回理事会事項と結果
02	❖ 前月例会報告
05	❖ 前月委員会報告、幹事報告
05	❖ 会員情報
06	❖ ACT報告
06	❖ 次回例会案内
07	❖ 会員情報(L 中山恭三)
10	❖ 会員情報(L 山梨一美)

1. 理事会審議事項と結果

(第1号議案) 前回理事会議事録確認

会 長

《 承 認 》

P. 2-3

L 野々垣徹

第2号議案の周年等のご祝儀廃止の件は全名古屋の要望に従い、祝儀の廃止ということで、ご承認いただきました。

(第2号議案) 赤い羽根共同募金の件

社会福祉・公衆安全委員長

《 承 認 》 ※例年1人200円を預託金より引き落とし

P. 6

L 浅岡晃生

前年は「赤い羽根」共同募金のお願いが届かなかったため募金をしていません。本年は1人200円を預託金より引き落とします。

(第3号議案) ライオンズクエストワークショップ決算の件

YCE・青少年指導委員長

《 承 認 》 開催日: 8/27～28

P. 7

L 村手 誠

前回の決算書から更にLCIFの負担が増えたため、当クラブの負担が減りました(今回は異例中の異例)。

(第4号議案) 薬物乱用防止教育育成認定講師養成講座決算の件

YCE・青少年指導委員長

開催日: 9/28

P. 8

L 村手 誠

予算では3名受講の予定でしたが、5名の受講となりました。

受講料は会場の関係で予算より1人3,000円下がったため、予算内で納まりました。

(第5号議案) その他

2. 例会報告

第 949 ◎ 例会

出席者数: 26 名

ファイン・ドネーション: ¥100,800-

2012 年 11 月 7 日 (水) 18:00 ~ 19:30

於: 名古屋マリオットアソシアホテル

* 理事会審議事項議案を承認可決

実行委員L村手 誠の司会により定刻通りに手際よく進む。

ライオンズの誓いは計画・大会委員L柘植藤秋、緊張感の漂う瞬間。

野々垣会長挨拶

『少し寒くなって私も夏服から冬服へ衣替えをした。10/19から10/21まで台北市明德獅子会CN37周年記念大会記念式典に出席、200人以上の方が参加されていましたが、姉妹提携クラブ会長として挨拶を致しました。クラブ会長とはこんなに良い気分になれるんだなぁと感激をしました』と、真実味のあるトーク。

長期在籍表彰35年L大藪城正。

表彰後の挨拶

『前例会で賞を戴くことになっていましたが、心筋梗塞のため本日になりました。造影剤の投与で一時呼吸が止まりました。人生いろいろあり何が起こるか分からない。入会時同期生が10人もいたが今はL加藤善康1人となり寂しい思いをしています。会員の皆様も奉仕を一生懸命やって下さい』と感動的なスピーチ。



■議事審議事項■

- 1) 12月第二例会(クリスマス例会)の件
- 2) 赤い羽根共同募金の件
- 3) ライオンズクエストワークショップ決算の件
- 4) 薬物乱用防止教育育成認定講師養成講座の件
- 5) その他
異議なし。

次いでCN40周年記念大会にむけて、L鈴木和彦CN40周年記念大会委員長より説明を受けた。

- 1) 国際協会より承認を受けてから40年経過、CNも5年おきに行っているが、CNが7人も在籍中で喜ばしい限りです。
- 2) クラブの活性化が失われつつ現況に有る。40周年に向けて元気を取り戻したい。
「ライオンズ活動とは自分たちで行動することだ」
- 3) 社会奉仕活動(海外ACT)としてタイの国境に近い田舎町に校舎を建設しています。
L斎藤靖人の尽力でLCIF一般援助金30,000 ドルが下りることとなった。姉妹提携クラブのご助力も頂いた。
LCIF100%クラブを目指したい。
- 4) 最後に笑顔で帰って頂けるCNにしたい。
- 5) CN40周年記念大会組織表役員の紹介。
- 6) CN式典出席者明細の説明。
- 7) CN40周年記念大会予算書(案)の説明。
- 8) L高坂英夫より

タイ国ラハーンサイ郡に建設中の学校視察の様子、タイ国王妃も支援していること、子供達は貧しいけれど皆元気の報告、是非皆様のご協力をお願いしたい。



■報告事項■

1) 計画・大会委員会 委員長L吉金 博

- ・ 12/22(土)クリスマス例会を名古屋マリオットアソシアホテル17F『ルピナス』にて予定。
- ・ 時間は18:00～20:00、60人の参加が目標。会費は大人10,000円・子供5,000円。
- ・ アトラクションはシャンソン・ポピュラー歌手のなかにし陽子さんをお招きする。
- ・ 是非 たくさんのご参加をお願いしたい。お土産はメロンを考えている。

2) 保健奉仕・環境保全奉仕委員会 委員長L吉川正洋

- ・ 第1回クラブ単独献血ACTについて、11/17(土)スーパーヤマナカ則武店で行うが、献血者が大勢の場合は2Fで行う。
- ・ 当日ACT用ベストを着用して下さい。駐車場は2Fを使用すること、12:00～13:00の間に例会を行う。

3) YCE・青少年指導委員会 委員長L村手 誠

- ・ 第2回薬物乱用防止教室について、11/27(火)豊正中学校にて1年生を対象に6組で行う。
- ・ 講師は腕章、参加者はACT用ベスト着用。
- ・ 予定講師はL野々垣徹、L中山恭三、L瀬尾昌信、L村手 誠、L上野元嗣、L種田英司の6名です。

4) 姉妹提携委員会 委員長L田中光男

- ・ 国際平和ポスターコンテスト最優秀者例会招待について、12/5の第一例会に本人、父兄、米野小学校校長先生(校長会代表)をお招きする。今回は応募者が多く117点集まった。参加賞として500円の図書券を用意しているが予算を少しオーバーする。
- ・ LCIFについて、11/7現在22人の受託を得たが、11/25までに25人を目指している。

■幹事報告■

- 1) 平成24年度晴光まつりについて、11/11(日)晴光学院・烏森公園にて行われるのでご参加を。
- 2) 愛知ひまわりLCクリスマス例会について、開催日は12/6名古屋国際ホテルです(参加希望者は事務局まで申込み)。
- 3) 事務局不在について、11/13は健康診断終了後に出勤。

誕生日のお祝い、結婚記念日のお祝い(報告のみ)。L吉金 博、L速水清朗、L斎藤靖人、L横畑五夫の4名、おめでとうございますと会長激励。

お食事タイム!「寛ぎと会話」優雅なひとときも時間が押している。

元氣一番テールツイスターL高坂英夫が登場、ドネーションメンバーが1人1人起立して紹介を受ける。明るく楽しい空間に満足。

本日の出席率の報告83%、会員委員L大竹 昌。

本日の会計報告L瀬尾昌信。

ライオンズローアは接待委員L田中光男。

閉会のゴング第一副会長L中川法恵。

ご苦労様でした。寒くなりますのでお元気で!

記: L 上野元嗣

第 950 回 例会

出席者数: 28 名

2012 年 11 月 17 日 (水) 12:00 ~ 12:15
於: スーパーヤマナカ則武店

～第1回クラブ単独献血ACT例会～



第950回11月第2例会は日時を変更し、保健奉仕・環境保全奉仕委員会のクラブ単独献血ACT中の時間に会場であるスーパーヤマナカ則武店の特設会場でそば降る雨の中行われた。

12:00より、保健奉仕・環境保全奉仕委員長L吉川正洋が実行委員となり司会を務めた。

L野々垣徹の挨拶も力強く、短く終わり、L入山毅士幹事の幹事報告も幹事報告はありませんとの報告で終わり、テールツイスターL高坂英夫の降雨の中ACT参加の謝辞と欠席者のドネーションとして3,000円をお願いしたいとの申出を了承した。

第二副会長L中山恭三の閉会の挨拶で第950回例会は12:10終了した。

記: L 山梨一美

※ 献血ACT詳細はACT報告にて



3. 各委員会からの報告/幹事報告 等

報告事項

- 1) 12月第二例会(クリスマス忘年例会)アトラクションについて
開催日:12/22
歌手の「なかにし陽子」さんをお呼びする予定です。1人でも多くの方の参加をお待ちしております。
計画・大会委員長
P. 4-5 L 吉金 博
- 2) 第1回クラブ単独献血ACTについて
開催日:11/17 於:スーパーヤマナカ則武店
保健奉仕・環境保全奉仕委員長
P. 9 L 吉川正洋
例会は入り口付近で行う予定ですが、天候等により委員長が判断します。
- 3) 第2回薬物乱用防止教室について
開催日:11/27 於:豊正中学校
YCE・青少年指導委員長
P. 10 L 村手 誠
・写真撮り等のお手伝いを含め、皆さんの参加をお願いします。
・服装は講師:腕章、参加者:ACT用ベスト。
- 4) 国際平和ポスターコンテスト最優秀者例会招待について
開催日:12/5(12月第一例会)
姉妹提携委員長
L 田中光男
・12月第一例会に最優秀者、保護者、校長会会長をお呼びする予定です
・本年度は参加者が多かったため賞品等の費用がかさみ、少し予算をオーバーする予定です。

幹事報告

- 1) 『平成24年度 晴光まつり』について
開催日:11/11 於:晴光学院・烏森公園
会長、幹事、浅岡委員長の3人で行って参ります
P. 11
- 2) 愛知ひまわりLC クリスマス例会について
開催日:12/6 於:名古屋国際ホテル
参加希望の方は、FAXにて申込をして下さい。
P. 12
- 3) 事務局不在について(健康診断のため)
日時:11/13 終了次第出勤
午前中には終わる予定です。

その他

- ・献血の事前登録をした方が良いのではないのでしょうか?
→事務局に頼んで早速会員全員にFAXを送る。
- ・クリスマス例会の会費は会員・ビジター共に10,000円。
→詳細は後日早めにお出しします。

4. 会員情報

★ お誕生日 ★

12月 1日 L 山梨一美
12月 8日 L 中野利彦
12月 9日 L 中山恭三
12月 10日 L 河瀬良三
12月 22日 L 大藪城正
12月 23日 L 上野元嗣
12月 25日 L 野々垣徹

★ 結婚記念日 ★

12月 18日 L 中野利彦 LL 小夜子

☆ 趣味部会 / 2012年度 第3回ゴルフ部会

《2012/11/21 於:涼仙ゴルフ倶楽部》 ☆



1位 L 吉金 博
2位 L 高坂英夫
3位 L 斎藤靖人

BB L 柘植藤秋



5. ACT報告

11 月のACT

◆ 11 月 17 日 (土)

第1回クラブ単独献血ACT

於: スーパーヤマナカ則武店

ACT費用: (未確定) 円

保健奉仕・環境保全奉仕委員長: L 吉川正洋

■ ACT報告 ■

当日はあいにくの雨にもかかわらず、赤十字献血センターの皆様のご協力によりACTを行う事が出来ました。LCのメンバーさんも寒い中、午前の担当の方、又、12:00からの例会後、午後の担当の方、当日のスタッフで朝9:30から夕方16:30まで通しで頑張ってもらった方、本当に有難うございました。

当日は一日中雨が降り続く中、名古屋中村LCメンバーの会社の方にも多々ご協力を頂きました。

今回は	受付数	43 名
	献血できた方	36 名 (68単位)
	200ml	4 名 (4単位)
	400ml	32 名 (64単位)

前回に比べますと人数、単位は少ないですが寒い雨の中の献血では沢山の方に献血をして頂けたと思って感謝しております。

来年のこの時期の献血ACTは、もう少し暖かい10月上旬にと考えております。

又、次回来年の春の献血ACTは5月を予定しております。

本当に皆様のご協力に感謝しております。

誠に有難うございました。



◆ 11 月 27 日 (火)

第2回薬物乱用防止教室

於: 豊正中学校

ACT費用: (未確定) 円

YCE・青少年指導委員会:

■ ACT報告 ■

次号会報誌に掲載予定です。

6. 次回例会案内

第 952 ◎ 例会 クリスマス忘年例会

2012 年 12 月 22 日(土) 18:00 ~

於: 名古屋マリオットアソシアホテル

第 953 ◎ 例会 新年例会

2013 年 1 月 9 日(水) 12:00 ~

於: 料理旅館かとう

第 954 ◎ 例会 名古屋太閤LC合同例会

2013 年 1 月 16 日(水) 18:00 ~

於: 名古屋マリオットアソシアホテル

7. 会員寄稿

『久しぶりの感動』

PR・IT副委員長： L 中山恭三

先々月（10月）の24日から3日間、徳島県の鳴門に行ってきました。

リゾート・トラストのグランド・エクシブに泊り、翌日ホテルの前のゴルフ場でプレイし、帰りの3日目に大塚美術館を訪れました。

歳を経るに従い感動というものが希薄になってきたのですが、ここに訪れ久しぶりに感動を味わうことができました。

この美術館は、ボカリスエット、オロナミンCで有名な大塚製菓が創立75周年記念事業として設立されたものです。このコンセプトは、世界の名画を1ヶ所で1,000点以上を鑑賞できることと、原画を「陶板」にした「複製」にも拘わらず、色調が寸分変わらない技術で作成された絵画が原寸大で見られることです。

「陶板」にした理由は、「陶板」の色絵が劣化したり色あせたりしないため、将来本物の絵の修復に役立てるという役割を担うことも、この美術館の大きな存在意義があります。

作品は時代区分に従って展示されているため、画法の変遷を見ることができ、何よりもうれしいことは、他の美術館では絶対許されない行為、

- フラッシュを焚いて撮影する。
- 絵を指で触る。

ことが出来ることで、少し離れた程度ではとても「陶板」とは解りません。

近づくとも一枚一枚焼かれたために大きな絵には継ぎ目が解り、少しでこぼこしているために、やっと「陶板」だと理解できる程です。

焼成すると、一般的には隣同士の陶板の膨張率が異なるために、継ぎ目に段差が出来て絵が歪むはずなのに、こうした段差は全く見られません。

入り口からは矢印に沿って鑑賞するのですが、第1の扉を開けた途端、仰天する光景が目に入ります。

それは、ヴァチカンの「システィーナ礼拝堂」にあるミケランジェロの「最後の審判」と天井画（創世記）で、原寸大であるために圧倒されます（写真①）。



↑ 写真①

展示は、古代ギリシャ神話、ローマ時代の神話をモチーフにしたモザイク画（テルマエ・ロマエに出てきた浴場の床のモザイク画も見られる）のみならず、カッパドキアの洞窟教会の再現、中世に入るとキリスト教を中心とする宗教画（ビザンティン美術・ゴシック美術）が豊富で、ジョット、ティントレット、フラ・アンジェリコ、ラ・ファエロ、ミケランジェロ、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ティツィ・アーノ、ボッティ・チェリ、コレッジョ等、ルネッサンス美術を代表する錚々たる画家の、それも代表作品が殆どここで鑑賞できるのです。

伊のベネツツイア、ヴァチカン、ウィッフィー、アッシジ、仏のルーブル、オルセー、オーランジュ、スペインのプラダ、トルコのカッパドキア等、わざわざ足を運ぶ必要がありません。

既に本物の絵を観た方は再びの感動を味わえますし、ここで鑑賞し、予備知識を得てから本物の絵を見るというのも一つの楽しみ方だと思います。



↑ 写真②

この美術館のもう一つの楽しみは、レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」です。

本物の絵を観るには、予約するか、何時間も大行列の中で並ばなければならないという大変な人気のある絵で、本物は、壁画のためにミラノのサンタ・マリア・デレグラッチェ教会でしか見られないうえに、館内で鑑賞するにしても時間制限があるという名画です。

第二次世界大戦で、教会（修道院）が戦火に見舞われた際に、この絵がむきだしとなり、風雨にさらされて色あせてしまったため、最近になって修復されたのです（写真②、修復後のもの）。

私は、修復後のものしか知りませんでしたが、ここでは、修復前のものが向き合って展示されています。

壁画は、フレスコ画が一般的ですが、この絵は食堂の壁画のため湿気が原因とされることと、テンペラ画故に破損が激しかったと聞いていますが、よくここまで再現できたと感心されます。

このような修復前のものが展示されているのは、世界中ここだけです。

次に、展示の仕方が本物の美術館にあるのとは異なるために、絵の持つ威容さ・厳肅さ・絵の奥に潜むアイデアを汲み取ることに若干欠けるというのが少し難点かなと思いました。

出来る限り多くの作品に触れてもらいたいが、スペースに限りがあるという事情から止むを得ないことだと思われます。

例えば、ルーブル美術館では「モナ・リザ」（写真③）、「民衆を導く自由の女神」（ドラクロア）（写真④）等は、部屋の中央に位置し、特に「モナ・リザ」は他の絵とは別格扱いの展示となっています。

この美術館では、他の絵と同居する形で展示されています。



⇐ 写真③



写真④ ⇒

写真⑤ ⇒



又、この美術館の素晴らしいところは、同じ題材をモチーフにした絵を比較対照できることです。

例えば、ボッティ・チェリの「ヴィーナスの誕生」を下敷きに描いたと云われているブーグローの「ヴィーナスの誕生」（写真⑤）は、よりエロチックで女性の美しさを表現しており、両者を比較対照してみるのも面白い。

又、ゴヤの裸のマハ（写真⑥）と着衣のマハ（写真⑦）が並べられて展示されているのも有難い。

プラド美術館に所蔵されている「裸のマハ」は、ルネッサンス以来始めて神話や聖書に基づかないで女性の裸に挑戦したとしてあまりにも有名で、裸のマハが描かれた後に着衣のマハが描かれたとされています。

フラッシュを焚いたため、腰の部分が光ってしまい、失敗してしまいました。



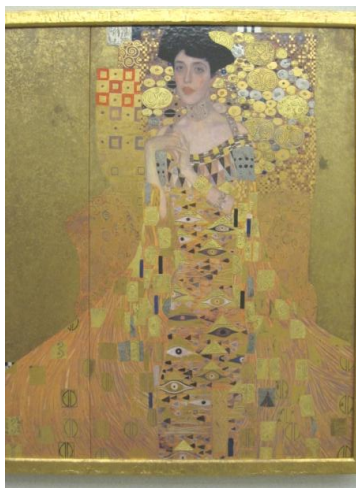
⇐ 写真⑥



写真⑦ ⇒

次の絵は、クリムト作品の中で最も有名な「黄金様式」の代表作である「接吻」よりさらに黄金色がまぶしい絵です。（アデーレ・ブロッホ＝バウアーの肖像）（写真⑧）モデルは、クリムトの愛人と言われている肖像画ですが、陶板でこれだけの黄金色が出せたという技術には驚きです。

クリムトは、ラヴェンナの教会で見た中世のモザイクタイルに感動して「黄金様式」に移行したとされていますが、写実と抽象的装飾模様の取り合わせに、何故か心が引かれるのが実に不思議です。これも指で触れてみましたが、ややでこぼこがあり、陶板であることが解ります。



⇐ 写真⑧



写真⑨ ⇒

フェルメールの「手紙を読む女」（写真⑨）では、妊娠した画家の妻がモデルとされており、窓から差し込む光が複製された陶板にも拘わらず、微妙な表現として伝わってくるものがありました。

これもうっかりしてフラッシュを焚いたため、肩の部分が光ってしまって光のコントラストが台無しになってしまいました。

最後に、私が最も好きな絵は、ベリ・リッカード「北欧の夏の宵」（写真⑩）で、この絵は恐らくスウェーデンのどこかで、「会話するのではないのに男女2人が別々の庭のどこかを見つめてしばらく自然と向き合っている。」といった情景で、静寂の中に人間と自然の融合が見られ、とても素晴らしい作品であり、複製された陶板ということは全く忘れてしていました。



⇐ 写真⑩



写真⑪ ⇒

おなじみのレンブラントの「夜警」（写真⑪）もみられます。

この絵は元々市民隊を記念して描いたもので、「夜警」という名称は、後世につけられたものだということが、この美術館にきて初めて知りました。

絵の表面に塗られたニスが変色し画面が暗くなってしまったため、昼の情景が夜と誤解されたということです。

以上、大塚美術館の紹介と私の感想を述べましたが、陶板による複製の素晴らしい技術と、これだけの絵画を展示したコンセプトもさることながら、大塚製菓の膨大な資金力に感心させられました。

本当に感動ものでした。

当クラブのメンバーの皆様には是非とも一度は訪れて頂きたいと思い、投稿致しました。



『「薬物乱用防止教室」ACTの重要性』

保健奉仕・環境保全奉仕副委員長： L 山梨一美

名古屋中村LCでは「薬物乱用防止教室」のACTは、従来より毎年7月に日比津中学校、11月豊正中学校で行われており、両校とも教育課程に組み込まれています。このことは学校当局が薬物の弊害についての教育の必要性を十分に理解し、青少年の健全な育成に取り組んでいる証であると思います。

本年度ガバナーL柴田富志夫の活動方針の中で「青少年健全育成事業は、LCの重要なACTであるとともに青少年との関わりは、時として感動・感激を呼ぶことがあります。ぜひ「知恵をあわせて」青少年とともに感動の奉仕を体験してください。と要望されています。又、薬物乱用防止について今年度も認定講師養成講座を開催します。より多くの会員が講師となって、薬物乱用防止講座を活発に出来るよう取り組んでください。と要望されています。ガバナーの重要施策の一つであります。

※ 薬物乱用防止教室のACTの状況につきましては、会報誌2012年8月号、1月号（予定）にYCE・青少年指導委員会委員長L村手誠の詳細なACT報告が掲載されていますので是非熟読してください。

2011年10月に関西4大学の新入生に対する「薬物に関する意識調査」の集計結果の発表がありました。北海道から沖縄まで全国からの入学者であり、統計母集団は26,000余、回答数20,000余、回答率77.5%でありますので、大学入学年齢者の全国的な意識状態を表していると思います。

薬物の名前、薬物についての知識、薬物を使用した場合の弊害、等の情報はどこで得たかの質問で90%以上の者が 小・中・高校の授業と回答をしている。小・中・高校の授業の中にはLCの「薬物乱用防止教室」も当然含まれている筈であります。LCの奉仕活動の重要性が認識されます。

しかしながら、共通質問13以降の質問の中には、自己の人格形成、対人関係、薬物をめぐる社会環境等、極めて複雑、且つ厄介な問題を含んでくるのでこの段階においては、「薬物乱用防止教室」だけでは対応が不可能かと思えます。中学校・高等学校における社会環境に対応し得る人格教育が重要になってくるものと思えます。今後のLCの青少年指導・育成ACTについては、薬物乱用防止教室は勿論なこと、学校教育にライオンズクエスト・プログラムを導入していくACTを強化していくことが重要になってくるものと思えます。

以下、参考資料として 関西四大学「薬物に関する意識調査」集計結果 を掲載します。

関西四大学 「薬物に関する意識調査」 集計結果 報告書

昨今、大学生の大麻取締法違反による事件が相次いで発生し、日本社会の薬物汚染に多くの目が集まっています。

警察庁の調べによると、2009年上半期の大麻摘発件数が最多ペースだったのに対し、2012年上半期には、大麻事犯の検挙人員は減少しましたが、それでも、全薬物事犯の約12.3%を占め、20歳代以下の若年層の比率が高く、初心者比率が高いとされています。2007年の大学生大麻事犯検挙人員は92名であり、そこから毎年減少し、2010年では49名となっています。

こうした状況の下で、薬物に関する教育活動が、各大学において喫緊の課題となっていますが、2009年3月7日、関西四大学は、薬物乱用防止に関する共同声明を発表しました。健康で充実したキャンパスライフを学生に保障するとともに、より広い視点に立ち、安全・安心の社会を実現するための教育・研究、そして社会的な活動が大学の使命ととらえ、薬物乱用防止のための恒常的・経常的かつ組織的な啓発活動を行い、広く社会に向けてその活動を展開していくことを宣言しました。

その具体策として、共同のアクションプランを企画し、共同声明の発表以降、3つのアクション「委員会の開催・設置」、「教育・調査活動」、「広報活動」を柱に各大学で様々な取り組みを実施してきました。「関西四大学薬物乱用防止連絡会」の設置・開催をはじめ、学生参加のキャンペーンを行い、さらに講演会も開催してきました。こうした活動の一つとして、昨年10月には、四大学共同の「薬物に関する意識調査」結果をとりまとめました。この調査結果から、学生の薬物に対する意識と態度を明らかにし、さらなる薬物乱用防止策の企画立案に役立つだけでなく、社会対して警鐘を鳴らすことができるのではないかと考えています。そして、今回、昨年の調査とその結果を踏まえて、再び、四大学の新入生にアンケート調査を入学式直後に実施しました。その結果、新入生たちが大学入学以前から薬物乱用防止に関する教育を受けていることやさまざまな形で薬物についての情報に接し、一方でごく少数であっても薬物に接触する危険性を示す数字が明らかになりました。

関西四大学では、昨年そして一昨年からの報告書に続くこの調査結果から目をそらすことなく、今後さらに慎重に検討を加え、引き続き薬物乱用防止のための教育活動を展開していきます。加えて、他の教育機関の諸活動においても今回の調査結果が役立つことを願っています。

2011年10月

関西大学学長
楠見 晴重

関西学院大学学長
井上 琢智

同志社大学学長
八田 英二

立命館大学学長
川口 清史

『立命館大学 -2011 HEADLINE NEWS - 関西四大学「薬物に関する意識調査」集計結果報告書について』より
<http://www.ritsumei.jp/>

I 調査概要

対象者数 2011年度入学生26,379名(関西四大学 合計人数)
実施期間 各大学によって定めた期間(2011年 4 月)
調査方法 紙媒体
回答数(率) 20,432名(77.5%)



II 集計結果

各質問への回答状況は、次ページ以降のグラフ及び集計表のとおりである。
今回の意識調査では、昨年度の調査結果と比較した結果以下のとおりであった。

◇ 共通質問2 あなたは、薬物問題について関心がありますか(1つに○)

「回答」	非常に関心がある	2.6% (前年度比 -0.7%)
	ある程度関心がある	29.7% (前年度比 -2.5%)

◇ 共通質問4 あなたは、そうした薬物の名前をどのようにして知りましたか(複数回答可)

「回答」	小・中・高校の授業	89.0% (前年度比 +1.8%)
	テレビ	54.0% (前年度比 -9.9%)
	インターネット	11.3% (前年度比 -1.9%)

◇ 共通質問8 あなたは、大麻について何から情報を得ましたか

「回答」	小・中・高校の授業	92.5% (前年度比 +3.9%)
	大学での啓発ビデオ	0.7% (前年度比 -0.9%)
	大学での講演会	1.1% (前年度比 -0.9%)
	テレビ	46.1% (前年度比 -10.0%)
	インターネット	9.6% (前年度比 -1.9%)

◇ 共通質問10 あなたは、そのことをどこで知りましたか(複数回答可)

(共通質問9 あなたは、大麻を使った場合、次のようになることがあるのを知っていましたか
大麻に関する情報として、次のようになることがあるのを知っていましたか に関連して)

「回答」	小・中・高校の授業	92.4% (前年度比 +3.9%)
	ポスター・パンフレット	16.4% (前年度比 +0.5%)
	テレビ	41.5% (前年度比 -9.5%)
	インターネット	8.1% (前年度比 -1.7%)

上記のことから、薬物問題への関心が下がり、また大麻に関する情報源は小・中・高校の授業、ポスター・パンフレットなど公的な取り組みによるものが増加しているが、報道媒体であるテレビ、インターネットが減少している。

◇ 共通質問14 あなたは、大麻を使うことについてどのように考えていますか(1つに○)

「回答」	どのような理由であれ、絶対に使うべきではないし、許されることではない。	92.3% (前年度比 -0.5%)
	他人に迷惑をかけないのであれば、使うかどうかは個人の自由である。	6.4% (前年度比 +0.8%)

◇ 共通質問19 あなたは、もし友人が大麻を使用していることを知った場合、どうしますか

「回答」	使用をやめるよう説得する	55.3% (前年度比 -1.8%)
	個人の自由なので放っておく	9.8% (前年度比 +0.5%)

上記のことから、大麻使用・使用者への関心が個人の自由と捉える傾向がわずかながらポイントが上が
り、薬物問題への関心の低下とともに関連性が推測される。本調査が入学直後の新入生を主に対象として
いるとはいえ、本結果から大学での啓発の必要性がうかがえる。

2011年度 関西四大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問1 あなたは男性ですか、女性ですか

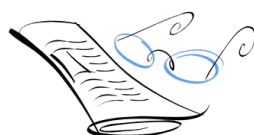
No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	男性	11,831	57.8	58.4
2	女性	8,420	41.1	41.6
	不明	227	1.1	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,251

共通質問2 あなたは、薬物問題について関心がありますか(1 つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	非常に関心がある	528	2.6	2.6
2	ある程度関心がある	6,033	29.5	29.7
3	どちらともいえない	4,680	22.9	23.0
4	あまり関心がない	3,469	16.9	17.1
5	ほとんど関心がない	5,596	27.3	27.6
	不明	227	1.1	
	N (%ベース)	9,292	100.0	20,251

共通質問3 あなたは、次の薬物の名前を知っていますか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	有機溶剤(シンナー、トルエンなど)	16,758	81.8	82.3
2	覚せい剤(スピード、エスなど)	18,756	91.6	92.1
3	大麻(マリファナ、ハッシッシュなど)	19,053	93.0	93.6
4	麻薬	18,455	90.1	90.6
5	コカイン	17,042	83.2	83.7
6	あへん類(ヘロインなど)	13,788	67.3	67.7
7	LSD	5,061	24.7	24.9
8	MDMA(エクスタシーなど)	14,089	68.8	69.2
9	いわゆる脱法ドラッグ	3,374	16.5	16.6
10	知っているものはない	592	2.9	2.9
	不明	227	1.1	
	N (%ベース)	4,193	100.0	20,251



【共通質問3で「1」から「9」までのいずれかに○をつけた人だけお答えください】

共通質問4 あなたは、そうした薬物の名前をどのようにして知りましたか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	小・中・高校の授業	17,722	88.5	89.0
2	大学が配布しているリーフレット	323	1.6	1.6
3	大学での啓発ビデオ	132	0.6	0.7
4	大学での講演会	180	0.9	0.9
5	友達、仲間、先輩、後輩	1,252	6.1	6.3
6	家族	730	3.6	3.7
7	ポスター、パンフレット	5,123	25.0	25.7
8	本、雑誌	2,453	12.0	12.3
9	新聞	3,353	16.4	16.8
10	テレビ	10,751	52.5	54.0
11	ラジオ	196	1.0	1.0
12	インターネット	2,257	11.0	11.3
13	携帯電話	520	2.5	2.6
14	その他	143	0.7	0.7
	不明	566	2.8	
	N (%ベース)	20,478	100.0	19,912

共通質問5 あなたは、大麻についてどのような印象を持っていますか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	カッコいい	91	0.4	0.4
2	気持ち良くなれる気がする	882	4.3	4.3
3	ダイエットに効果がある	118	0.6	0.6
4	眠気覚ましに効果がある	148	0.7	0.7
5	1回使うくらいであれば、心や体への害はない	140	0.7	0.7
6	心や体に害がある	11,630	56.8	57.1
7	犯罪に巻き込まれる	10,356	50.6	50.9
8	使ったり、持っていたりするの悪いことだ	12,430	60.7	61.0
9	1回でも使うと止められなくなる	13,011	63.5	63.9
10	特にない	2,545	12.4	12.5
	不明	113	0.6	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,365

共通質問6 あなたは、大麻を持っていたりした場合、どうなと思いますか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	使ったり、持っていたりしたらすべて罰せられる	18,761	91.6	92.4
2	1回使うくらいなら、罰せられることはない	76	0.4	0.4
3	持っているだけでは罰せられることはない	205	1.0	1.0
4	使ったり、持っていたりしても罰せられることはない	116	0.6	0.6
5	わからない	1,156	5.6	5.7
	不明	164	0.8	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,314

共通質問7 あなたは、これまで大麻について学んだり聞いたりしたことはありましたか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	あった	18,919	92.4	93.1
2	なかった	1,411	6.9	6.9
	不明	148	0.7	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,330

共通質問8 あなたは、大麻について何から情報を得ましたか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	小・中・高校の授業	18,753	91.6	92.5
2	大学が配布しているリーフレット等	285	1.4	1.4
3	大学での啓発ビデオ	150	0.7	0.7
4	大学での講演会	228	1.1	1.1
5	友達、仲間、先輩、後輩	1,039	5.1	5.1
6	家族	672	3.3	3.3
7	ポスター、パンフレット	4,211	20.6	20.8
8	本、雑誌	1,996	9.7	9.8
9	新聞	2,670	13.0	13.2
10	テレビ	9,344	45.6	46.1
11	ラジオ	170	0.8	0.8
12	インターネット	1,939	9.5	9.6
13	携帯電話	456	2.2	2.3
14	その他	89	0.4	0.4
	不明	213	1.0	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,265



共通質問9

あなたは、大麻を使った場合、次のようになることがあるのを知っていましたか(複数回答可) ※3大学共通
大麻に関する情報として、次のようになることがあるのを知っていましたか(複数回答可)※1大学

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	現実と幻想との区別がつかなくなり、意識が異様になることがある	18,005	87.9	89.4
2	わけもなく怯えたり(妄想気分)、意識がおかしくなり、奇妙な動作・行動をとることがある	16,051	78.4	79.7
3	自分の行動に干渉する声が聞こえる(幻聴)ことがある	14,528	70.9	72.1
4	何事にも関心が持てず、結果的に学校や職場を欠席しがちでどんな仕事に就いても、長続きしなくなる	8,664	42.3	43.0
5	依存性があり、意志の力ではなかなかやめることができない	16,391	80.0	81.4
6	さらに危険な薬物を使う恐れがあり、ゲートウェイドラッグといわれている	3,828	18.7	19.0
	不明	338	1.7	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,140

共通質問10 あなたは、そのことをどこで知りましたか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	小・中・高校の授業	18,613	90.9	92.4
2	大学が配布しているリーフレット等	218	1.1	1.1
3	大学での啓発ビデオ	128	0.6	0.6
4	大学での講演会	221	1.1	1.1
5	友達、仲間、先輩、後輩	836	4.1	4.1
6	家族	575	2.8	2.9
7	ポスター、パンフレット	3,297	16.1	16.4
8	本、雑誌	1,753	8.6	8.7
9	新聞	2,071	10.1	10.3
10	テレビ	8,362	40.8	41.5
11	ラジオ	198	1.0	1.0
12	インターネット	1,641	8.0	8.1
13	携帯電話	366	1.8	1.8
14	その他	87	0.4	0.4
	不明	332	1.6	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,146

共通質問11 あなたは、大麻を使うことのこわさ(有害性、危険性)をもっと知りたいですか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	知りたい	3,155	15.4	15.6
2	知りたいとは思わない	7,636	37.3	37.9
3	どちらでもない	9,382	45.8	46.5
	不明	305	1.5	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,173

共通質問12 あなたは、大麻を使った場合の害について学ぶとしたらどこがよいと思いますか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	大学(講演会、ビデオ、リーフレット)	10,546	51.5	52.1
2	家庭	1,760	8.6	8.7
3	地域活動、自治体等の広報紙	1,777	8.7	8.8
4	図書館、公民館	1,447	7.1	7.2
5	保健所	1,399	6.8	6.9
6	警察	2,931	14.3	14.5
7	病院	2,970	14.5	14.7
8	インターネット	2,430	11.9	12.0
9	講演会、座談会	3,748	18.3	18.5
10	その他	293	1.4	1.4
11	特にない	1,893	14.1	14.3
	不明	255	1.2	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,223

共通質問13 あなたは、大麻を使う人が増えているのはどのような理由からだと思いますか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	薬物が簡単に手に入るようになっている	15,556	76.0	76.7
2	本や雑誌に薬物を使ってみたいと思わせるような情報がのっている	2,189	10.7	10.8
3	インターネットなどに薬物を使ってみたいと思わせるような情報がのっている	3,846	18.8	19.0
4	社会のルールを守ろうとする意識が薄れている	3,219	15.7	15.9
5	薬物を使ってもすべての人が警察に見つかるわけではない	4,113	20.1	20.3
6	簡単に痩せられるとか、1回使っただけなら害がないなど薬物のこわさについて誤った情報が多い	7,544	36.8	37.2
7	薬物の害について学ぶことが少ない	1,674	8.2	8.3
8	友達、仲間、先輩、後輩にすすめられる	7,790	38.0	38.4
9	学校や家庭がおもしろくない	3,438	16.8	16.9
10	わからない	1,359	6.6	6.7
11	その他	444	2.2	2.2
	不明	192	0.9	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,286

共通質問14 あなたは、大麻を使うことについてどのように考えていますか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	どのような理由であれ、絶対に使うべきではないし、許されることではない	18,460	90.1	92.3
2	1回くらいなら心や体へ害がないので、使ってもかまわない	98	0.5	0.5
3	他人に迷惑をかけないのであれば、使うかどうかは個人の自由である	1,281	6.3	6.4
4	その他	164	0.8	0.8
	不明	475	2.3	
	N (%ベース)	20,478	100.0	20,003

共通質問15 大麻が使用されているところを直接見たことがありますか

<テレビ、映画、報道等で見たものは除きます> (どちらかに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	ない	19,104	93.3	95.6
2	ある	888	4.3	4.4
	不明	486	2.4	
	N (%ベース)	20,478	100.0	19,992

共通質問16 あなたは、大麻を使用することや購入することを誘われたり、勧められたりすることがこれまでありましたか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	誘われたり、勧められたことはない	14,582	90.6	94.9
2	購入を勧められたことがある	91	0.6	0.4
3	使用を誘われたことがある	129	0.8	0.6
4	わからない	560	3.5	2.8
	不明	726	4.5	3.6
	N (%ベース)	16,088	100.0	15,362

共通質問17 あなたは、大麻を使用することを誰かに誘われたら、どのように行動しますか(複数回答可)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	誘った相手がだれであらうと、断る	18,017	88.0	91.1
2	誘った相手によっては、断りきれないかもしれない	617	3.0	3.1
3	1回ぐらいであれば体に害がなさそうなので断らないかもしれない	63	0.3	0.3
4	好奇心や面白半分から断らないかもしれない	84	0.4	0.4
5	悩み事があったり、疲れていたりしたら断らないかもしれない	192	0.9	1.0
6	わからない	813	4.0	4.1
7	その他	165	0.8	0.8
	不明	692	3.4	
	N (%ベース)	20,478	100.0	19,786

共通質問18 あなたの周囲に、大麻を所持したり、使用している(いた)人がいますか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	いない	13,162	81.8	85.4
2	いる(いた)	545	3.4	3.5
3	わからない	1,710	10.6	11.1
	不明	671	4.2	
	N (%ベース)	16,088	100.0	15,417

共通質問19 あなたはもし友人が大麻を使用していることを知った場合、どうしますか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	使用をやめるよう説得する	10,690	52.2	55.3
2	他の人(先生や友人)に伝える	2,229	10.9	11.5
3	警察や保健所などに通報する	1,383	6.8	7.1
4	個人の自由であるので放っておく	1,903	9.3	9.8
5	わからない	2,907	14.2	15.0
6	その他	234	1.1	1.2
	不明	1,132	5.5	
	N (%ベース)	20,478	100.0	19,346

共通質問20 あなたは、大麻を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいと考えていますか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	絶対不可能だ	1,478	7.2	7.5
2	ほとんど不可能だ	2,211	10.8	11.2
3	少々苦勞するが、なんとか手に入る	8,050	39.3	40.9
4	簡単に手に入る	4,582	22.4	23.3
5	わからない	3,348	16.3	17.0
	不明	809	4.0	
	N (%ベース)	20,478	100.0	19,669

【共通質問20で「3」から「4」に○をつけた人だけお答えください。】

共通質問21 あなたが、手に入ると考える理由はどのようなことですか(1つに○)

No	カテゴリ	件数	(全体) %	(除不) %
1	報道等で大麻に関する事件が増加しており、簡単に入手できると感じるから	8,029	63.2	63.7
2	入手する方法は知らないが、簡単に手に入ると聞いたことがあるから	3,723	29.3	29.6
3	インターネットなどで販売されているのを見かけたことがあるから	411	3.2	3.3
4	入手する方法を知っているから	310	2.4	2.5
5	その他	122	1.0	1.0
	不明	105	0.8	
	N (%ベース)	12,700	100.0	12,595

※グラフは、省略しました。

2010年度「薬物に関する意識調査」集計結果 報告書に就いては、会報誌2011年度12月号に掲載されています。



2012年度会報誌 12月号	2012 年 12 月 5 日 発行
ライオンズクラブ国際協会334-A地区1R2Z 名古屋中村ライオンズクラブ	会 長 ◆ 野々垣 徹
〒460-0003 名古屋市中区錦3-8-14 名電ビル4F	第一副会長 ◆ 中川 法恵
http://lions-c.jp/nakamura/	幹 事 ◆ 入山 毅士
	会 計 ◆ 瀬尾 昌信
	PR・IT委員長 ◆ 服部 吉秀